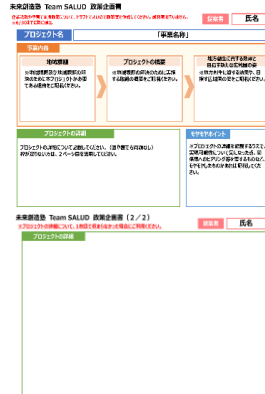


令和2年度 第10回未来創造塾会議が開催されました！！

新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年度2月以降、一堂に会する会議が延期され、限られた形で調査・研究を進めてきました。国の緊急事態宣言解除を受け、A班 (Team SALUD) が6月10日(水)、B班 (LivabLABO) が6月3日(水) によりやく未来創造塾会議が従来どおりの形で再開することができました。



A班 (Team SALUD)



A班が作成した政策企画書



B班 (LivabLABO)

A班 (Team SALUD)

1. 企業誘致について

大学等と連携した人材育成や情報発信、企業間で連携ができる制度整備が必要であるとの認識を共有した。また、検討中の政策案について、県内の既出企業への視察・ヒアリングが必要とされているが、現状下において実現可能であるかの課題が残った。

2. 子育て支援について

大分市の既存アプリ「naana」を活用し、圏域各市町の子育てに関するお役立ち情報について、取得しやすい環境システムの整備が必要との意見が出された。今後、別府市の公式 LINE アカウントの作りこみ方を参考に情報収集を行う。

※政策提案の時期が近づいていることを踏まえ、「政策企画書」(上記見本)を作成し、今後具体的な企画立案の作成に移れるよう準備を進めていく。

B班 (LivabLABO)

1. 住人第一主義のまちづくり(子育て)

政策提案を ①保育所等の共同整備、②保育士の確保に関する施策の2点に絞った。今後、各市町の子育て担当課から意見聴取を行い、政策実現に向け、課題抽出とその解決に向けた検討を進める。

2. 交通政策

①Ma a S、②コミュニティバスと乗合タクシーの広域化、③パークアンドライド、④空席利用の4分野について、それぞれの立場から考えを発表した。また、「新型コロナウイルス感染症予防対策を含めた提案が必要」との意見も。引き続き、情報収集・共有を行い、次回の協議で上記①～④の中から政策の提案内容を決定する。

両班久しぶりの会議の開催でしたが、今まで検討してきた政策は「アフターコロナ」に対応したものにすべきとの新たな議論もされているようです。政策提案の時期も近づいていますが、皆さんあせらず自由な発想で議論を進めて下さい。